

サンコー式ワンサイドボルト

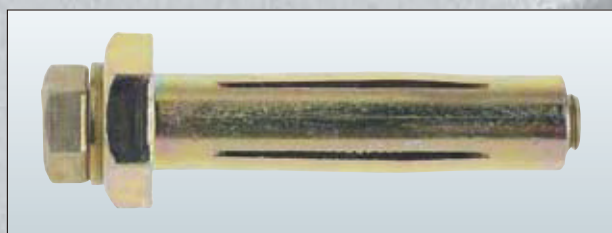
ストロケット®

国土交通大臣認定品

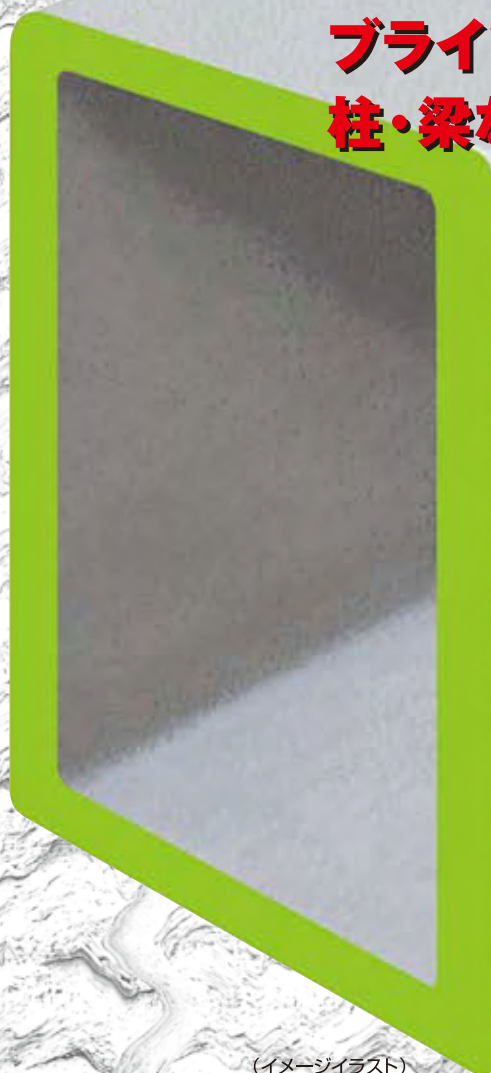
建築基準法 37条第二号(材料認定)
建築基準法施行令67条第1項(接合法)

SH TYPE

新開発



ブラインドスペースへのファスニングが可能!
柱・梁などの主要構造部の接合に使用可能!



片側からの施工が可能!

(イメージイラスト)

鉄骨造の接合において、片側施工により強い締結力を発揮。
溶接不要、省力化によるコスト低減。
いままで不可能であったブラインドスペースへの
施工を可能にした、新しい接合技術の提案!

サンコー式ワンサイドボルト ストライト® SH_{TYPE}

■ 片側からの施工が可能

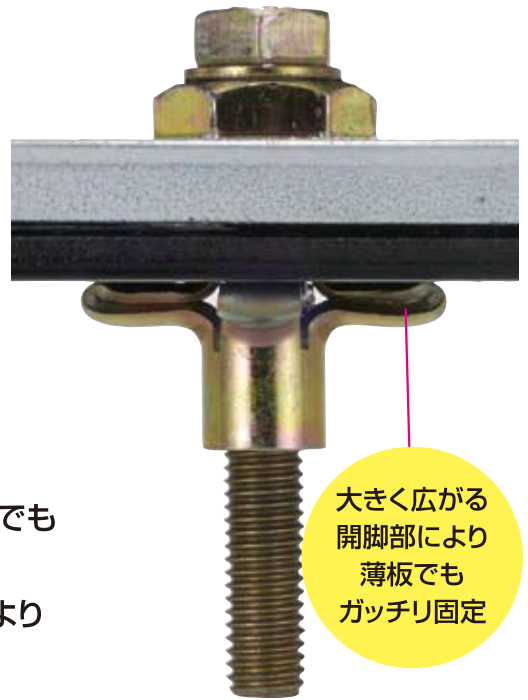
六角ボルトとスリーブの構成により、
片側から部材を締付けることができます。
また専用の電動工具でなくても
簡単に施工することができます。

■ 板厚構成範囲が多様

締付け長さが異なる範囲 (5.5~27.2mm) でも
接合できます。
また、リベットなどと違い、大きな開脚部により
締付けるので、薄い部材の変形に対して
抜け難い構造です。

■ 主要構造部材の接合に使用可能

ストライトは旧建築基準法38条に替わり
新たに施行された
建築基準法37条第二号(材料認定)・
建築基準法施行令67条第1項(接合法)に
対応した国土交通大臣認定品です。
これにより、柱・梁などの主要構造部材の
接合に使用できます。(適用範囲:中ボルト)



大きく広がる
開脚部により
薄板でも
ガッチリ固定





住宅の増築時の梁の接合

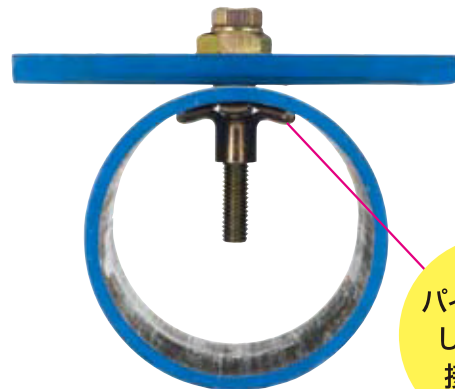


角形鋼管への
テントユニットの取付け



■ 曲面部材への接合にも対応可能

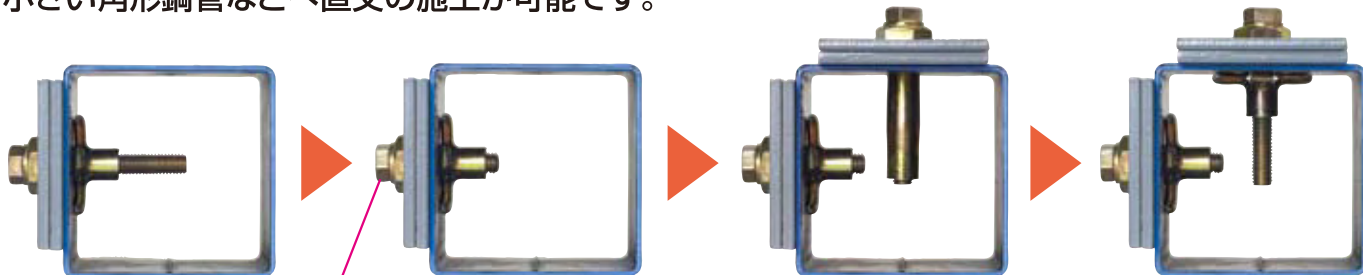
ボルト接合とは違い、開脚により部材を締付けるので、パイプなどの部材にも接合が可能です！



パイプ材にも
しっかりと
接合可能

■ 直交施工が可能

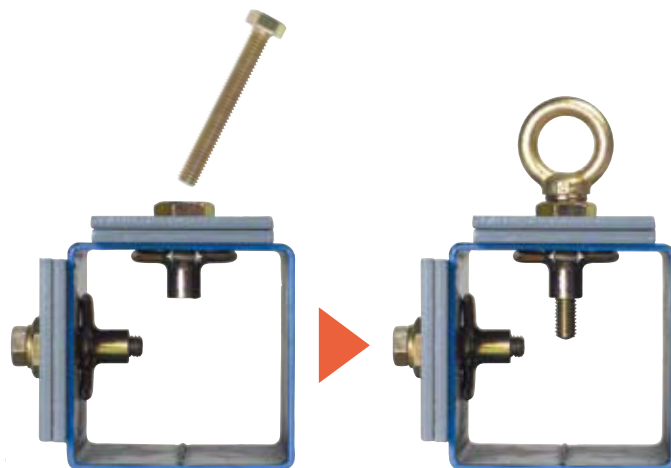
施工後、六角ボルトを
取付けボルト（短い六角ボルト）に替えることで、
小さい角形鋼管などへ直交の施工が可能です。



取付けボルトを
使用

■ 多様な利用が可能

六角ボルトを取り外し、
めねじ（M8）を利用する方法などが可能です。
（ただし、指定の六角ボルト以外の使用は、大臣認定範囲外となります。）



施工方法



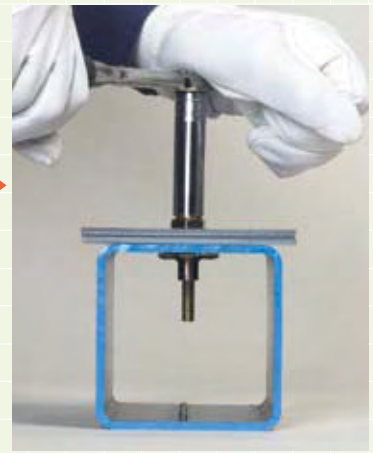
① ストラタイト挿入

使用条件を確認し、ストラタイトを部材の上から挿入します。



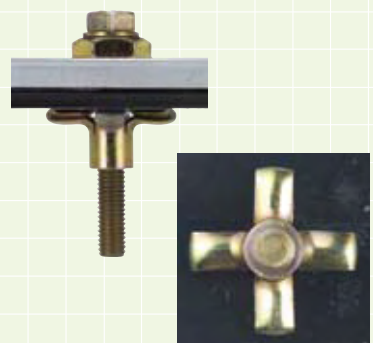
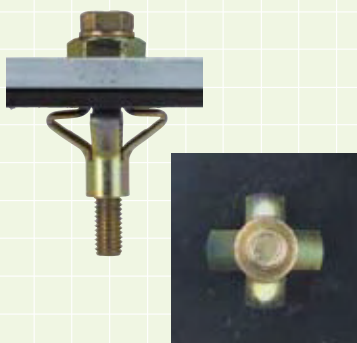
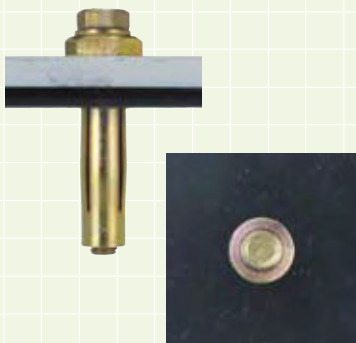
② 一次締め

スパナなどの工具と電動工具（インパクトレンチ等）で一次締め付けを行います。

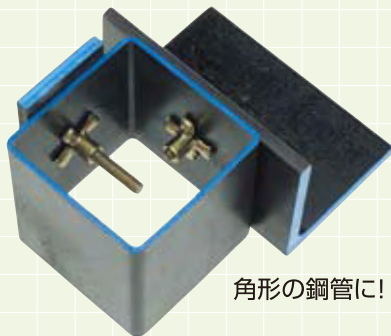


③ 本締め

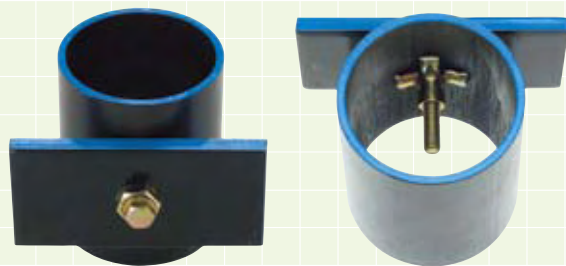
トルクレンチを用いて所定の締め付けトルク（ $15\sim 25\text{N}\cdot\text{m}$ ）で締め付けて施工完了です。



接合例



角形の鋼管に!



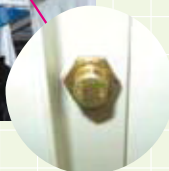
パイプ材に!



柱・梁の接合部に!

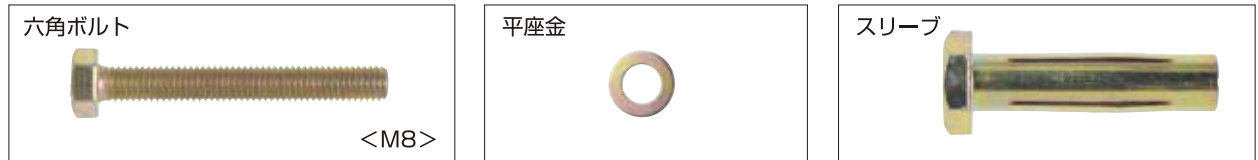


看板の取り付けに!



構成

ストラタイトは、六角ボルト、平座金、スリーブの3点から構成されています。



六角ボルト
材質／機械構造用合金鋼鋼材
SCM435 (JISG 4053)

平座金
材質／冷間圧延鋼板及び鋼帯
SPCC (JISG 3141)

スリーブ
材質／冷間圧造用炭素鋼
SWCH (JISG 3507)



表面処理／電気亜鉛メッキ

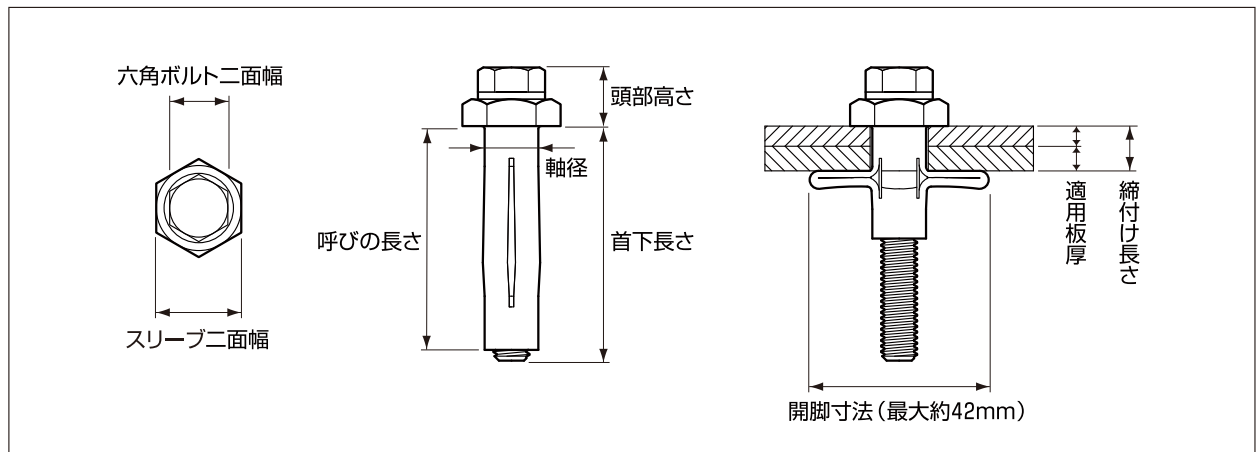
サイズ表

(単位：mm) (単位：kN) (単位：N・m)

品番	軸径	頭部高さ	首下長さ	呼びの長さ	二面幅		穴径	適用板厚	締付け長さ	長期許容耐力		最大耐力		締付けトルク
					六角ボルト	スリーブ				引張	せん断	引張	せん断	
SH-1247-M8	12		53	47			12.5~13.5	2.3~6	5.5~11.5	11.9	11.3	24.3	24.2	
SH-1250-M8				50										
SH-1452-M8	14	13	63	52	13	19	14.5~15.5	4.5~12	13.5~20.2	15.4	13.6	31.6	29.9	15~25
SH-1458-M8				58										
SH-1462-M8				62										

※適用板厚とは、接合する各部材の板厚です。
※締付け長さとは、適用板厚の合計です。

※ストラタイトで決まる場合の耐力です。
板厚により異なりますのでご確認ください。

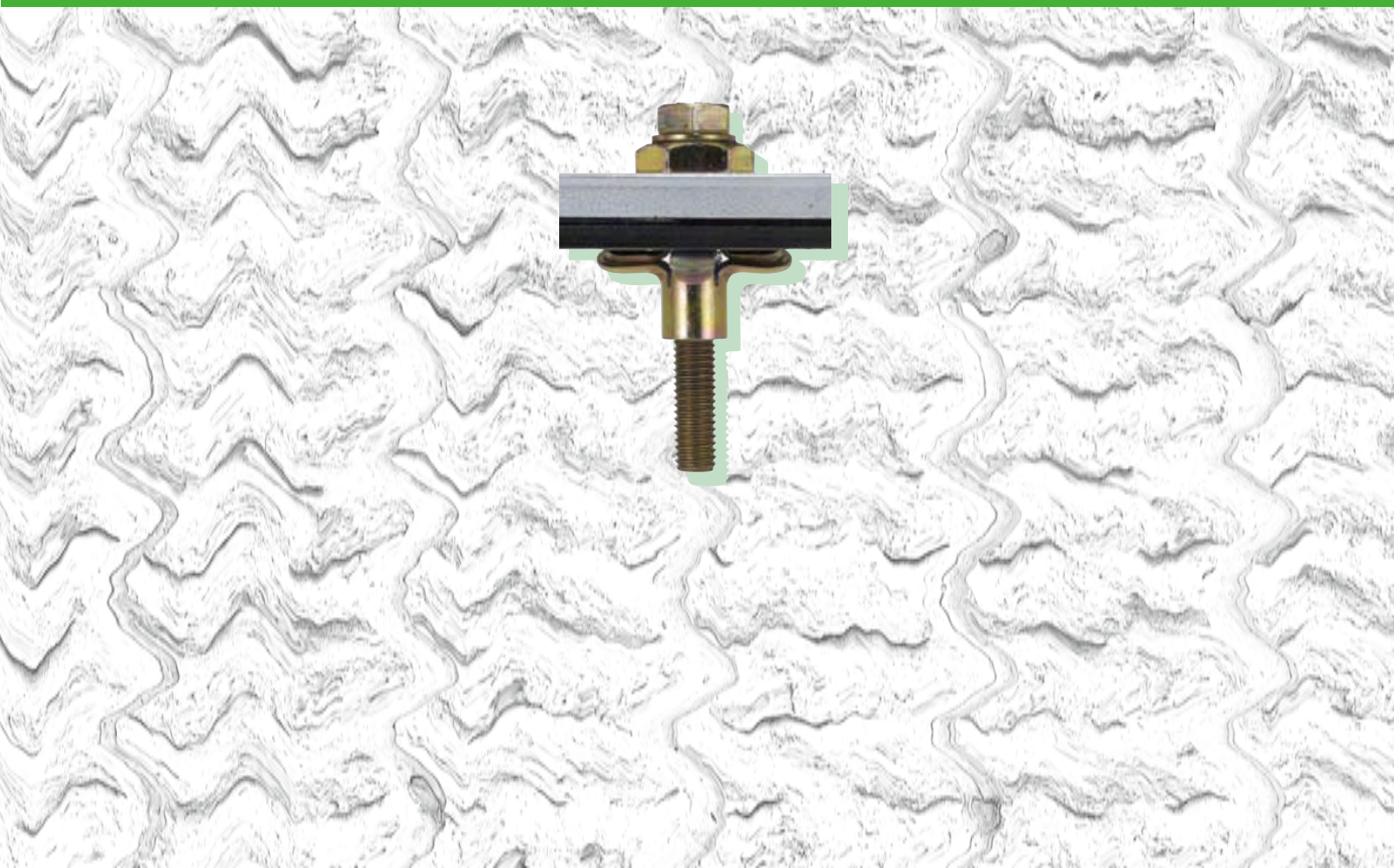
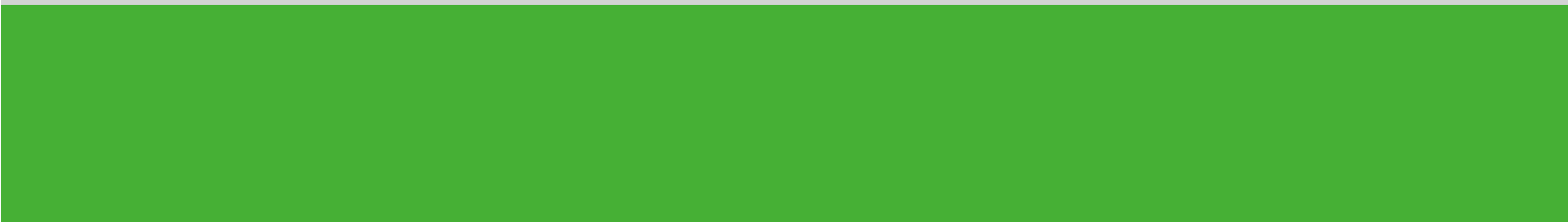


施工上の注意事項

- 開脚部が当たらないように気を付けてください。
- 過剰な締付けは行わないでください。
- 一度締付けを行うと、スリーブの取外しはできません。

安全上の注意事項

- 作業に適した服装で施工を行ってください。
ネクタイ等は身につけないでください。
長髪はヘッドカバーで覆ってください。
回転中のビットや機械の回転部に巻き込まれてけがをする危険性があります。
- しっかりとした足場で身体の安定を保って使用してください。
機械に振り回されたり、転倒して大けがをする恐れがあります。



安心して暮らせる豊かな街づくりを目指して…

マテリアルビューマンテクノロジー

サンコーテクノ株式会社

本社 / 〒270-0114 千葉県流山市東初石6-183-1-301

お客様相談窓口 **TEL ☎ 0120-350-514**
(フリーダイヤル) **FAX ☎ 0120-350-571**

サンコーテクノホームページ <http://www.sanko-techno.co.jp>

OFFICE	TEL	FAX	OFFICE	TEL	FAX
札幌支店	011-865-6251	011-865-6256	横浜営業所	045-340-3517	045-334-0071
仙台支店	022-236-2533	022-236-2537	静岡営業所	054-237-0102	054-237-2917
名古屋支店	052-413-3501	052-413-3502	金沢営業所	076-240-3535	076-240-7286
大阪支店	06-6962-2511	06-6962-1562	岡山営業所	086-296-8031	086-296-8130
福岡支店	092-587-0188	092-504-7300	広島営業所	082-294-3308	082-294-3306
首都圏営業部	04-7178-3551	04-7178-3585	高松営業所	087-885-7431	087-885-7430
本社営業部	04-7178-3531	04-7178-3585	鹿児島営業所	099-225-8311	099-225-8328
新潟営業所	0256-32-7428	0256-32-7429	建材営業所	092-611-0020	092-611-9266
北関東営業所	0276-60-2335	0276-60-2208	沖縄営業所	098-859-7411	098-859-7415

※製品改良のため、予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。無断複写・転載禁止